



みんなのひと

事務局通信

～平成 30 年 6 月発行～
発行：市社会福祉協議会総務課
住所：相模原市中央区富士見 6-1-20
電話：042-730-3888

平成 30 年度事業計画及び予算について

～みんなで支えあい 地域の力が育む 人にやさしいまち さがみはら～

平成 30 年度予算は総額 20 億 5,118 万 5 千円（前年度比 2.3%減）となりました。平成 30 年度は、「第 8 次地域福祉活動計画（平成 27 年度～平成 31 年度）」において、重点的な取組としている、地区社会福祉協議会を中心とした「地域で困りごとを相談、解決できる仕組みづくり」などを基本方針として、事業の推進を図っていきます。

平成 30 年度重点的な取組

●地区住民相談支援活動（重点的な取組 1）

市内全 22 地区に配置したコミュニティソーシャルワーカーによる支援を通じて住民自らが地域で困りごとを相談、解決できる仕組みづくりを推進します。

●さがみはら成年後見・あんしんセンター

4 月 1 日開設（重点的な取組 2）

従来 of 日常生活自立支援事業、法人としての成年後見等受任、市民後見人養成事業に加え、親族後見人や福祉専門職等を対象とする「成年後見専門相談」や、講座の開催、施設や団体等が実施する講座への専門職派遣を実施することで、成年後見制度の利用を促進します。

6 月 15 日には、あんしんセンター専門員・生活支援員連絡会を実施し、研修報告、相談援助の手法や金銭管理の実務に関する事例検討を通じて、専門職としての資質向上を図りました。

●生活困窮者支援事業（重点的な取組 3）

社会的孤立や貧困に取り組む市民活動団体等への助成事業として、生活困窮者の自立生活、社会参加促進の活動に対する「生活困窮者支援団体応援事業」及び子ども食堂や無料学習支援等の活動に対する「子ども健やか育成事業」を推進します。また、子ども食堂など子どもの居場所づくりに取り組む団体に対するセミナーの開催や開設の手引き作成、相談支援に取り組みます。

●福祉の土壌づくり（重点的な取組 4）

「高校等キャリア教育推進事業」の推進や、「特定目的基金（子ども健やか育成基金、地域支えあい応援基金）」を活用した取組の市民への積極的な周知による寄付の促進、「遺贈」による寄付意思の醸成を目的とした PR 活動の推進に取り組みます。

1 地域で困りごとを相談、解決できる仕組みづくりを進めます

2 高齢者、障がい者等の権利擁護を進めます

3 生活困窮者の支援を進めます

4 福祉の土壌づくりを進めます



あんしんセンター専門員・
生活支援員連絡会の様子



子ども食堂の様子

各事業の取組は、市社協ホームページ、
ブログ、Twitter、LINE@で配信中！
⇒右の QR コードを読み取ってください。



Twitter

ブログ・事業
予定など

ID：@nikomaru_sagami



LINE@

ボランティア
情報

ID：t t c 8 4 7 7 t

